


絹本着色中不動三十六童子左右両界曼荼羅図



指定区分	国指定重要文化財(絵画)
読みかた	けんぽんちやくしよくなかふどうさんじゆうろくどうじさゆうりょうがいまんだらず
所在地	瀬戸内市牛窓町鹿忍 宝光寺
指定年月日	明治34年8月2日
解説	金剛界曼荼羅と胎蔵界曼荼羅で構成された両界曼荼羅に、大日如来らの使者として真言行者を守護する不動明王と侍者を描いた1幅を加えたものである。両界曼荼羅と不動明王とは、その描法、使用されている絹地の質などに幾分の違いがあり、同じ絵師の制作とは認めがたい点がある。いずれにしても南北朝時代中頃のものと思われる。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩約25分／路面電車「城下」下車徒歩約10分／岡電バス「後楽園前」下車すぐ
公開状況	岡山県立博物館保管
設備	駐車場は岡山後楽園駐車場を利用。 
備考	